

実践し 省察する コミュニティ

*Fukui Round Tables
Summer Sessions 2012
For Reflective Practice,
Organizational Learning,
and Reflective Institutions
of Teacher Professional Development*

Communities of Practice and Reflection since 2001

特設フォーラム pre-forum

高校改革の展望

6/23(sat) 10:20-11:40 (9:30受付開始)

福井大学総合研究棟V (教育系1号館)

荒瀬 克己 (京都市教育委員会教育企画監/前京都市立堀川高等学校長/
中央教育審議会 初等中等教育分科会 高等学校教育部会 臨時委員)

関連セッション

session 0 12:40-12:50 会の進め方について orientation

学校：子どもたちのコミュニティを支える教師のコミュニティ
—専門職学習コミュニティ/高校改革/「総合的な学習の時間」—

session I 12:50-13:50 実践交流の広場：実践の広がりに出会う knowledge fair

session II 14:00-15:20 方向性を探る symposiums

学校を変える力 —専門職学習コミュニティ/高校改革/「総合的な学習の時間」—
菊地栄治 (早稲田大学) ・ 廣瀬志保 (山梨県立塩山高校)
易 寿也 (大阪府立富田林高校長/前大阪府立松原高校長)

session III 15:30-17:40 テーマ別の話し合い：問いを深める forums

学校：ケアし学び続けるコミュニティ/高校改革のプロセスを探る

専門職として学び合うコミュニティを培う

日本の教師教育改革のための福井会議2012 summerconference
6/23(sat) 12:40-17:40

実践研究福井ラウンドテーブル2012 summersessions
6/24(sun) 8:30-14:00

福井大学総合研究棟V (教育系1号館) ほか

2012.6.23-24

福井大学 教職大学院
教育学研究科教職開発専攻

後援：福井県教育委員会・福井観光コンベンションビューロー

共催 福井大学高等教育推進センター/教育地域科学部附属地域共生プロジェクトセンター/教育実践研究フォーラム/
社会教育実践研究フォーラム/福井大学公開講座「学び合うコミュニティを培う」実行委員会/日本社会教育学会
東海北陸6月集会実行委員会 (予定も含む)

Zone A 学校：子どもたちのコミュニティを支える教師のコミュニティ
-専門職学習コミュニティ/高校改革/「総合的な学習の時間」-

Zone B 教師教育：教師教育改革のための協働組織の形成

Zone C コミュニティ：学び合うコミュニティを培う

Zone D 教科：教科を問い直す なぜ学ぶのか

ポスターとその場での語り合いを通して、それぞれの実践を紹介します。実践知の交流の広場です。

Zone A/B 1階ロビー Zone C/D 2階ロビー

それぞれのテーマについて、課題と方向性を見定めるための基調報告を共有します。

A :学校を変える力 -専門職学習コミュニティ/高校改革/「総合的な学習の時間」-

B:教師教育改革の構想と組織化 C:地域における自治と学習

D:教科を超えて教科を学ぶ

テーマに沿って少人数で報告を聴き、語り合うフォーラムです。

A 学校：ケアし学び続けるコミュニティ/高校改革のプロセスを探る

B 教師教育：教師教育改革と組織間協働

C コミュニティ：持続可能なコミュニティをコーディネートする

D 教科：教科を問い直す なぜ学ぶのか

6/24(sun) 8:30-14:00

実践研究 福井ラウンドテーブル 2012 summer sessions

実践の長い道行きを語り 展開を支える営みを聞き取る round table cross sessions

地域や職場で自分たちの実践をじっくり跡づけ、その省察をふまえて実践を編み直していく。地域・職場を大人同士が実践を通して学び合う協働体（コミュニティ）に変えていく。その中で一人一人が、省察的で主体的な実践者としての力を培っていく。そうした地道な取り組みが少しずつ蓄積されてきています。試行錯誤を重ねながら大切に進められてきているそうした取り組みを、より広く伝え合い、じっくり展開を聞き取り、学び合う場を作りたいと思います。

小グループで実践の展開を聴き合います。

実践記録を土台に実践の歩みをじっくり語っていきたいと思います。心に残っている場面。言葉、表情、行為。その時々感じていたこと。ふりかえる中で見えてきたつながり。話し合いと記録づくりの中ではじめて気づいたこと。いま改めて跡づけ直して考えていること。語られる展開に耳を傾け、活動の場面を共有し成長のプロセスを探っていきたいと思います。実践の過程をじっくり語り・聞きあう場、実践を共有して協働探究できる関係がより広く培われていくことが、その後の実践への問いの深まりを支える拠り所になると思います。

Session IV 協働探究 展開を語る/プロセスを聞き取る 8:30-14:00

①はじめに 8:30-8:40 ②自己紹介 8:40-9:00 ③報告 I 9:00-10:40

④報告 II 10:40-11:40 ⑤報告 III 12:20-14:00 (現段階での予定です。進行表には変更の可能性があります。)

6/24のラウンドテーブルの参加についてのお願い＝午前午後全日程（8:30-14:00）の参加をお願いします。

●ラウンドテーブルでは少人数で互いの実践の長い展開をじっくり聴き合い、考え合うことを目的としています。そのため 8:30-14:00の全日程を6人程度の固定メンバーの小グループでの協働探究として進めます。原則として 8:30-14:00の全日程に参加できるメンバーで進めますので、よろしくお願いいたします。

参加申し込みについて

●申し込みの詳しい方法については福井大学教職大学院ホームページ <http://www.fu-edu.net/>をご覧ください。(参加申込はホームページから申込書式をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールで送っていただく形で行います。受付期間は6月1日から6月20日を予定しています。)

●6/23 12:40からのプログラムの前に特別のセッションを設定する可能性があります。その場合ホームページを通じてお知らせします。

●6/24のラウンドテーブルの実践報告者を募集しています。申し込みの際にお知らせ下さい。